

はじめに	土にかえる	6	海外からみた繕い	75	
一章	金継ぎと漆芸の世界 その歴史と技法	10	国連事務総長のスピーチ	77	
	金継ぎとは	12	出合い 1 新しい景色、新しい一日	80	
	金継ぎ修復の工程	14	出合い 2 想いをつなぐ	82	
	漆のゆりかご・室について	17	出合い 3 先端と伝統の融合	85	
	漆について	18	出合い 4 アンブレイカブル Unbreakable	86	
	今に伝わる繕いの名品	28	琵琶法師との出合い	88	
	コラム 1 — 漆にまつわる昔話・うるし兄弟と龍の淵	32	お茶碗を直す 少年から頼まれた繕い	94	
二章	職人の世界	36	コラム 3 — 清川先生と歩く   渡邊浩之 漆芸舎スタッフ	96	
	生活文化と職人	38	四章	私の金継ぎ修復の工程	102
	漆文化のはじまり、大陸文化との出合い	40	修復のデザイン	104	
	徒弟制度と御礼奉公	42	金継ぎに使用する道具	110	
	職人文化の衰退への危機感	44	漆との付き合い方	114	
	修復職人としての心構え	48	「かすがい」による接着強化	122	
	千年の釘にいどむ	52	金継ぎ修復の工程	124	
	金箔を貼る	54	接着 → 錆付け → 研ぎ → 下地塗り → 装飾 → 粉固め		
	コラム 2 — 高野教会の MARIA 像	58	清川廣樹 金継ぎ修復作品	145	
三章	繕うこと、その精神性と文化、世界とのつながり	64	特別対談	156	
	私の考える茶道と繕い —— 利休と織部に思う	66	人を繋ぐ名もなき茶碗		
	海外に渡った日本の漆芸	72	瀬川日照 本法寺 貫首 × 清川廣樹 修復師		
			おわりに	168	
			謝辞	172	
			プロフィール	174	